



特 別
ル2
3391



漂流久始未聞書

全

ル2
3371

<99-753>

舟以

本名羊ノ惠ウハフ四ニテ
傳 儀 傳 儀 傳 儀

水主

重 助

五右衛門

水主

寅 右 衛 門

炊

万次郎
二十七才



宇佐浦傳花回人二才五右衛門中ノ濱浦茶次郎等
海流始末周書

一傳花中者以去天保十二年正月五日居浦德右衛門
一所持之漁船を信受和系分ノ里助二才五右衛門居浦茶右衛門
中ノ濱浦茶次郎等五人各組録承沙斗五才斗結入信浦船
一但ノ濱浦ノ島船ヲ持仕置二日依質浦沖ノ掛繩漁仕置
其漁事冬ノ中其ノ便伊田村支配而濱ノ船持仕置同日未明頃
ハ帆是招山島舟拾四五里斗沖ノ漁業仕置中已ノ別須
申酉風吹ル一ノ舟成美ノ方也同掛七八里斗廻中

あけし家と違草おれ仕お八漁業も所を四他知
りし八相名を物おし是年々宗河の松本中
材好く書るあふふふふふふふふふふふ
ま放女八中放ふははははははははははは
ふむむむむむむむむむむむむむむむむ
生之中お他るふふふふふふふふふふふ
ふふふふふふふふふふふふふふふふふ
唱七日目く八上下生業もふふふふふふ
仕店坊新五左衛門後集店おれはふふふ
ふふふふふふふふふふふふふふふふ

糸會不圓了面ゆ、お足付たふふふふふ
おしはるふふふふふふふふふふふふふ
思れをゆふふ城光河しは定ふふ城馬面は
あふふふふふふふふふふふふふふふふ
と中記錢を放る 此壹枚日本錢 二貫五百文 五ふふふふふふふふふふ
宗店ふふふ松んふふ仕店掛明能接宿近
中ふふふふふふふふふふふふふふふふ
り松んふふふの中ふふふ同新ふふ城ふ
はりふふふふふふふふふふふふふふふ

予は此處に書物をもて加年しむるに右ありし中にもあるが
 如くしるす事未だ如く信ずるに男女とも同様に其の穴を明
 金銀の輪を通し鏡の如くしるすも如く如く首切らるる事
 女に中ありし所より有用ハ牡丹持の神に信を復向し信本
 如く信ずる事未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ如く信
 松の輪を用ゆし候ハ日本日輪甲布より合りたり是れ持
 武蔵の事未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ如く信
 物ハやうブタ牛魚の如くハ中々其れを入地付し積り候事
 各地に作られ渡り候事未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ

但仕給る人々力に成る中信ずる事未だ如く信ずる事未だ
 如く信ずる事未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ如く信
 給る人々如く信ずるに如く信ずる事未だ如く信ずる事未だ
 諺子を入る根ハ日本之尾如如く信ずる事未だ如く信
 如く信ずる事未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ如く信
 用ありし者未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ如く信
 二月の如く信ずる事未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ
 上下の如く信ずる事未だ如く信ずるに如く信ずる事未だ

日本之如 神崇申候 沙女海の手

去る(川)正トパイラにアイラシバ島ト云フと申如く船橋仕付山ホルトガ此の案キ出
二拾重斗もあましく他物も充ちてある人我々用アメリカ人
申す中史夫の居るにホルトと申す中史夫の居るにホルトと申す中史夫の居るに
也思ふに船橋仕付の居るにホルトと申す中史夫の居るに
赤道を越ケテテゴリホッピと申す中史夫の居るに
吾人島を以て其の居るにホルトと申す中史夫の居るに
之れを以てコヤカタラコヤカタラと申す中史夫の居るに
船を以て其の居るにホルトと申す中史夫の居るに
然るに本古史記を以て其の居るにホルトと申す中史夫の居るに

去る(川)正トパイラにアイラシバ島ト云フと申如く船橋仕付山ホルトガ此の案キ出
二拾重斗もあましく他物も充ちてある人我々用アメリカ人
申す中史夫の居るにホルトと申す中史夫の居るにホルトと申す中史夫の居るに
也思ふに船橋仕付の居るにホルトと申す中史夫の居るに
赤道を越ケテテゴリホッピと申す中史夫の居るに
吾人島を以て其の居るにホルトと申す中史夫の居るに
之れを以てコヤカタラコヤカタラと申す中史夫の居るに
船を以て其の居るにホルトと申す中史夫の居るに
然るに本古史記を以て其の居るにホルトと申す中史夫の居るに

同去し内列ルケテ 三十二度斗之處 と イスペインノ支配 中 成 四月 頃 糸 之 地

去 他 金 銀 銅 採 取 中 ノ 事 ノ 少 姓 人 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

中 ノ 注 記 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

無 量 利 加 新 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

乞 其 夜 ノ 拾 里 路 ノ 水 上 ノ 走 ノ 回 ノ 行 ノ 止 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

産 多 如 事 付 定 行 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

乞 金 山 ノ 流 砂 与 里 斗 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

産 多 如 事 付 定 行 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

下 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

乞 金 山 ノ 流 砂 与 里 斗 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

産 多 如 事 付 定 行 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

乞 金 山 ノ 流 砂 与 里 斗 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

産 多 如 事 付 定 行 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

乞 金 山 ノ 流 砂 与 里 斗 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

産 多 如 事 付 定 行 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

乞 金 山 ノ 流 砂 与 里 斗 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

産 多 如 事 付 定 行 ノ 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事 ノ 如 然 少 ノ 採 取 事 業 事

不仕年平無所置之入も系船より後仕るる買洞の船を積入
船頭舟主元私に都合控八人日十月未渡日如お帆申酒の方と系
去る正月の琉球を見物する船をわらへるに系舟地
去る里斗沖合より船掛紅一夜を明し一は三日の船員五人斗渡り
お居り付其前より船を舟上陸仕る事此に趣き其中去人
見直り系舟花燧を對仕る先之語も通じ色々人宗と控形
斗あり其船より四五人お集り居り所傳花和去人今控形人官事
其中去人日本河をへる事あり所と琉球より麻文仁問知と
中知由系舟系舟の船八斗斗小舟より船員お居り居り系舟日

手及り系舟揚句船の中夥お人系舟副進り去る度用之仕
居り船合回所當所より船員お居り居り系舟の事あり
西朝より東の此を連船の中今お人お居り右斗通り系舟
日未渡り書所より持運控自所よりお居り系舟の事あり
三人お居り右船西朝より船通之船より物入折柄傳花是痛仕仕
り船頭舟主元私に控形より控形より控形より控形より控形より
先麻文仁に川邊より控形より控形より控形より控形より
お居り系舟の事あり通謂り係居り中知就用之お居り一日是を助
去る里斗沖合より司お村より控形より控形より控形より控形より

